

# ございます

## 年頭にあたり

明けまして、おめでとうございます。皆様には、健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、旧年中は町政運営にあたりまして様々な面でご支援、ご協力を賜り衷心よりお礼を申し上げます。

さて、我が国の財政は、毎年度の大幅な財政赤字と依然として高水準にある長期債務残高など、国、地方ともに極めて厳しい状況にあります。

昨年6月に閣議決定した「財政運営戦略」では、平成23年度から25年度までの中期財政フレームを策定し、「基礎的財政収支対象経費」（国の一般会計の歳出から国債費等を除いた経費）について、前年度当初予算の規模を実質的に上回らないこととした上で、「地方の一般財源の総額については、平成22年度の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保する」としております。

しかしながら、国の平成23年度予算の概算要求では、中期財政フレームで示された、地方交付税等を含む「歳出の大枠」を大きく上回る要求がなされており、「地方の一般財源の総額確保」は予断を許さない状況にあり、さらに、「子ども手当」や農業の戸別補償など、財政負担や関連施策の整理・調整の点で、地方に大きな影響を及ぼす諸施策につきましても、今後の方向性が明確でなく、地方を取り巻く状況は、不透明で混沌としております。

地方全体がこうした厳しい局面にある中ではありますが、本町では、第6次総合計画基本構想に定めた町の将来像「より安心・安全で活力のあるまち 上三川」の実現を図るため、現在策定中の「第6次総合計画後期基本計画(H23年～27年)」に基づき、「健康福祉のまちづくり」、「子育て・教育環境の充実」等のまちづくりの諸政策を積極的に推進してまいります。

本年の主な事業といたしまして「健康福祉のまちづくり」では、「上三川ふれあいの家ひまわり(旧老人福祉センター)」で障がい福祉サービス事業を開始するとともに「いきいきプラザ」の利用者の利便性を図るためサウナ施設増設を進めます。また、予防接種事業として、新たに中学2・3年生を対象に子宮頸ガン予防ワクチン接種費用、さらにヒブワクチン、肺炎球菌ワクチン接種者を対象に接種費用の助成を推進してまいります。

「子育て・教育環境の充実」では、引き続き中学3年生までの医療費の助成、第3子以降の出産祝金の支給、妊婦健診・不妊治療など、安心して子どもを生み育てることができる環境の整備に努めてまいります。

また、安全・安心・快適な教育環境の整備を図るため、計画的に小・中学校の耐震補強及び大規模改修事業に取り組んでおり、本年は、本郷小学校、上三川小学校、上三川中学校の整備を進めてまいります。

このような事業の推進にあたりましては、昨年策定した第4期の「上三川町行政改革大綱」に基づき、効率的かつ効果的な町政運営に向け、不断の改革を進め、地方分権の時代に相応しい自立した行政システムの構築を目指してまいります。

本年は、第6次総合計画後期基本計画のスタートの年でございます。町の将来像の実現に向け、職員一丸となって活力のあるまちづくりに取り組んでまいりますので一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆さまのご健康とご多幸を心からお祈り申し上げまして、新年のご挨拶といたします。



上三川町長  
猪瀬成男

# あけまして おめでとう

新年明けましておめでとうございます。謹んで幸多き新年を迎えられましたことをお慶び申し上げます。

昨年日本経済は円高が進み、少し緩みかけた経済不況が再び加速したように感じられました。また、今年度の大卒就職内定率も過去最低となるなど日本国内のみならず世界の景気回復は、まだ先のこのように感じられました。

しかし、昨年のスポーツ界では、バンクーバーオリンピックに始まり、サッカーワールドカップ、広州アジア大会と国際大会において日本人の活躍が目立ち、日本国内に明るい話題をもたらしてくれました。中でも11月に開催された広州アジア大会で本町出身の海老原有希さんが陸上女子やり投げで金メダルに輝いたことは町民の一人として大変嬉しい出来事でした。本年もこのような心温まるニュースが数多く聞くことができるようお願いいたします。

さて、本町議会は議会改革の一環として3年前の選挙で定数を20人から16人に削減しました。人数は少なくなりましたが、議員一人ひとりが町民の負託に応えるべく、町の政策や財政等に目を光らせ積極的に活動してきました。しかし、その活動内容は町民の皆さんに的確に伝えることが出来ていないというのが課題となっております。

そんな中、昨年10月には皆さんに議会活動を伝えることの出来る唯一の手段とも言える「議会だより」を充実させようと議会運営委員会と広報調査特別委員会合同で視察研修を実施しました。視察先は全国の広報コンクールで入賞実績のある町で、話を聞かせていただくと「町民のための・・・」、「町民が読みやすいように」、「情報を的確に伝える」などということを技術的にどうしたら良いかを教えていただきました。普段、議員は町民の負託に応えるために努力していますが、その活動内容を町民に伝えることも重要だと痛感させられました。今後も「開かれた議会」をテーマに議員一同努力していきたいと思っております。また、議会だよりの他にも議会傍聴も議会を知っていただく良い機会でありますので、ぜひ議会傍聴に足を運んでいただきますようお願いいたします。

本年は昨年よりもさらに皆さんにとって住みやすい上三川町を目指し努力していく所存でありますので、どうか本年も相変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今年一年が、皆様におかれましては幸多き一年でありますよう、心からお祈り申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



上三川町議会議長  
関根 豊

